

当院に通院中の患者さまへ

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめるものです。この案内をお読みになり、ご自身がこの研究の対象者にあたると思われる方の中で、ご質問がある場合、またはこの研究に「自分の情報を使ってほしくない」とお思いになりましたら、遠慮なく下記の担当者までご連絡ください。

【対象となる方】2018年1月～2022年12月末までの期間に当院スポーツ整形外科においてオール・インサイド・デバイスを使用した半月板縫合術を受けた方を対象とします。

【研究課題名】All inside device を用いた関節鏡下半月板縫合術後のアンカーの種類による cyst 発生率についての検討

【研究責任者】スポーツ整形外科 後藤和海

【研究の目的】今回の研究の目的は、当院でオール・インサイド・デバイスを使用しておこなった関節鏡下半月板縫合術後のMRI画像を後ろ向きに調査し、アンカーの種類によって半月板嚢腫の発生率に差がみられるかを調査することが目的です。

【利用するカルテ情報・資料】

診断名、年齢、性別、既往歴、身体所見、血液検査、手術の術式・待機期間、手術所見など

【研究期間】倫理委員会承認日より2024年7月31日まで（予定）

【個人情報の取り扱い】

お名前、住所などの個人を特定する情報につきましては厳重に管理を行い、学会や学術雑誌等で公表する際には、個人が特定できないような形で使用いたします。

【問合せ先】

関東労災病院 スポーツ整形外科
担当医師 後藤和海、眞田高起、岩増弘志
電話 044-411-3131(代表)